

16年度「NIEで磨く国語力」No.40

年 組 番 氏名

聖夜が①ア（明）け、サンタクロースもひと息ついている頃だろう。日本は広い。

北海道が銀世界かと思えば、沖縄では先日、観光客が②ハンソデ（半袖）姿で華やかなツリーを楽しんでいた。サンタ③翁（おう）も、あの格好では汗だくだつたに違いない▼

（1）米軍機オスプレイの飛行再開、辺野古埋め立てを認めた最高裁……。

（2）寒々としたニュースが続いている。「政府には県民に寄り添う姿勢が全く見えない」。米軍北部訓練場の④ヘンカン（返還）式を欠席した⑤翁長雄志（おながたけし）知事の言葉だ▼当地にいた10年ほど前を思い出す。「米軍ヘリ墜落」の一報で沖縄国際大へ着くと、まだ黒煙があがっていた。米軍の規制線で、地元市長も⑥コウナイ（構内）に入れない。その⑦傍（かたわ）ら、米兵の注文を受けたピザの配達人は出入りを許される▼今回のオスプレイの事故現場では、ちぎれた機体が波に洗われていた。規制線は日米管理に改められた。だが稻嶺進・名護市長は入れない。機体を⑧カイシュウ（回収）した米兵の一部は、集合写真に興じた▼目を疑う⑨コウケイ（光景）、と書くと少し違う。あまた（3）コレだね、とため息をつく沖縄の人が目に浮かぶ。若宮健嗣・防衛副大臣は現場に近づかず、1キロほど離れた砂浜から双眼鏡で「視察」した。政府が機嫌をうかがうのは、いつも海の向こうの米国だ▼「日本にとって沖縄とは何だ。同じ日本の国民なんだぞ」。沖縄からの変わらぬ訴えである。△A日本は広い。だから声が届かないのだろうか。（4）面倒そうなメールを「既読」にし、中身をちらと見ただけで放つておく。そんな⑩趣（おもむき）が本土にはある。

問一 ①～⑩のカタカナ部は漢字に直し、傍線部は読みを書き入れなさい。

問二 次の各日におこった出来事を「語群」から選び、記号を記入しよう。

- | | | |
|-----------|---------------|-----------|
| 12月13日（b） | 12月19日（c） | 12月20日（e） |
| 12月22日（d） | 12月26日、27日（a） | |
- 〔語群〕 a 安倍首相による米ハワイ訪問 b オスプレイ不時着大破
c オスプレイ飛行再開 d 米軍北部訓練場の一部返還
e 普天間移設計画をめぐる訴訟の最高裁判決

問三 傍線部（1）に関し「日米地位協定のもと、日本が主体的に物事を判断できる状況にない。当事者能力がない」と批判した人物を文中から答えよう。
(翁長雄志知事)

問四 傍線部（2）の原因を示す一文を、後半部分より抜き出して答えよう。
(政府が機嫌をうかがうのは、いつも海の向こうの米国だ)

問五 △Aにあてはまる語句を、第一段落から抜き出して答えよう。

問六 傍線部（3）「コレ」の内容を「米軍」「県民」「政府」の3語を必ず使用して、50字程度で説明しよう。

〔答例〕(米軍が起こした事件には地元市長も関与できず、政府も米軍のいいなりで県民によりそつた対応ができないこと。)

問七 傍線部（4）とは何か。20字程度で答えよう。

〔答例〕(沖縄からの米軍被害解決を願う訴え。)